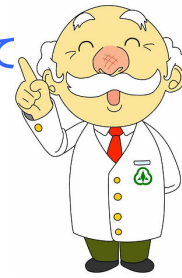


こまつ環境プラン集中行動計画

～「環境と景観のまち」こまつをめざして

『エコ・ステップ大作戦』～

(平成22～24年度 集中行動計画)



ごみ博士



マモルくん

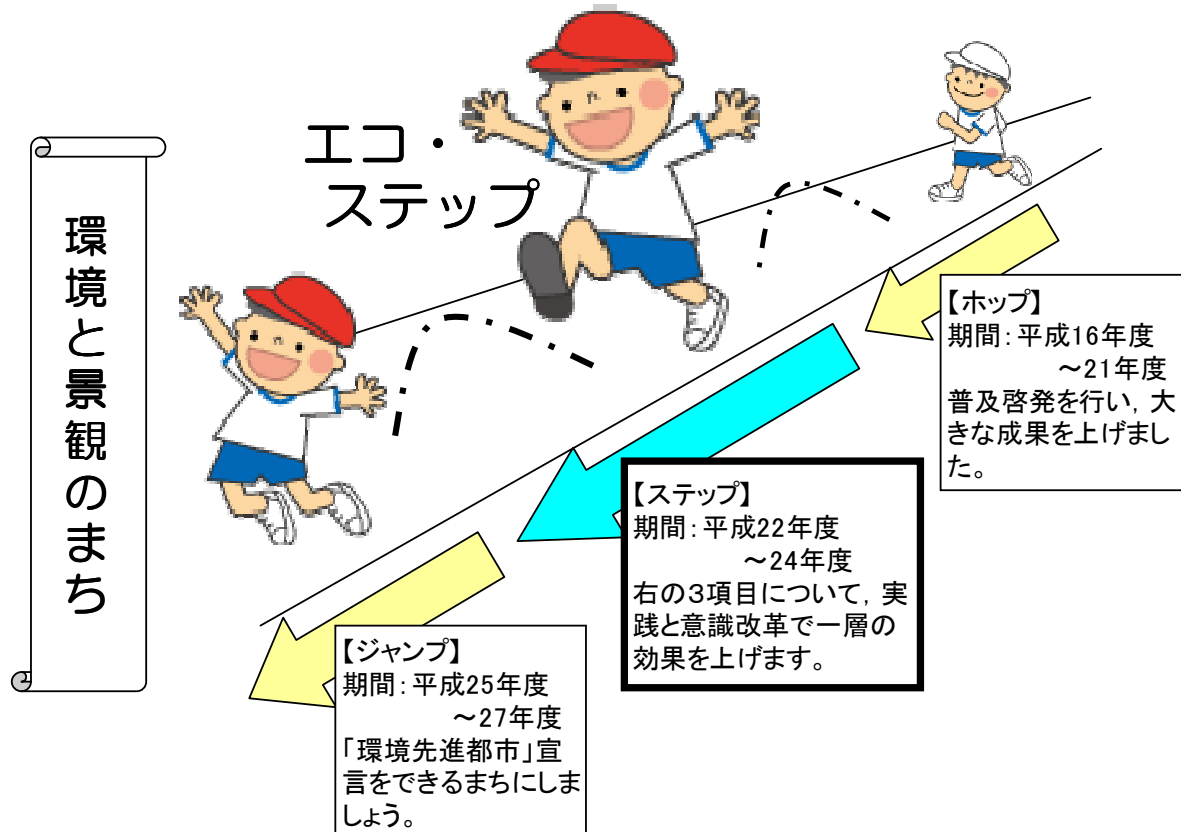
こまつ環境プランは、平成16年度～平成27年度を推進期間として定めたもので、循環型社会づくりや自然環境の保全など私たちの身近な環境問題から、地球温暖化など地球規模の環境問題まで、広範囲の課題についての対策を示しているものです。

現在、環境問題は国内だけでなく地球規模での早急な対策が求められているものも多く、さらに省エネルギーやクリーンエネルギーなどの技術開発も日々進歩しています。

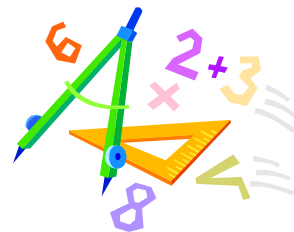
このような状況を考えて、特に重点的に取り組む課題を選び、**市民のみなさんの生活環境を高める目標値（平成24年度まで）**を定めました。

これまで実施してきた“こまつ環境プラン”の取り組み（ホップ）に加え、現在の社会情勢に対応した対策を実施することで更に前進します（ステップ）。そして、この計画の目標年度以後も、“こまつ環境プラン”で示されているいろんな課題に取り組む、環境と景観が今よりもすばらしい小松市をみんなで創りましょう（ジャンプ）！

地球環境を守る次の一歩として、『エコ・ステップ大作戦』をみんなで取り組みます。



目標値を定めます。



(1) 水辺環境の保全

平成 24 年度目標値

①市民が親しめる水辺を目指そう。

(木場潟への年間来場者数 平成 20 年度：426,538 人 → 平成 24 年度：640,000 人)

②木場潟の水質改善に取り組もう。

(化学的酸素要求量【COD】値 平成 20 年度：8.6 mg/l → 平成 24 年度：6.5mg/l)

家庭で取り組みましょう！

- 公共下水道へ接続しましょう。合併処理浄化槽へ切り替えましょう。
- 浅型水切り皿（ストレーナー）や三角コーナー、水切りネットを使いましょう。
- 水環境のイベントや学習会、ボランティア活動に参加しましょう。

(2) 循環型の社会づくり

平成 24 年度目標値

① 可燃ごみの排出量を平成 20 年度と比べて平成 24 年度までに 30%減らそう。

② 全世帯の 30%にコンポスト等を設置し、家庭生ごみの自己処理を推進しよう。

③ リサイクル率を 24%にまで上げよう。(平成 20 年度 16%)

家庭で取り組みましょう！

- 一般ごみの 40%が生ごみ類です。生ごみの減量化がポイントになります。
 - ・生ごみの水きり、乾燥など 生ごみの軽量化を行いましょう。
 - ・コンポストやボカシによる堆肥化を推進しまししょう。
- 一般ごみ（1 人 1 日平均 384 g）に混入している古紙類と容器包装プラスチックを分別し、資源として取り出す工夫をしまししょう。
(リサイクル分別目標：古紙類 30 g，容器包装プラスチック 20 g)
- 「わがまち美化ピカ隊」等のエコボランティアへ積極的に参加しまししょう。
(学校、企業、町内会など「わがまち美化ピカ隊」登録団体 100 団体を目指します。)

(3) 2020 年（平成 32 年）までの温室効果ガス 25%削減を見据えた CO₂ の削減

平成 24 年度目標値

①世帯当たり電力使用量 平成 20 年度比 15%減らそう。

②世帯当たり上水道使用量 平成 20 年度比 15%減らそう。

③クリーンエネルギーの普及を推進しよう。

(太陽光発電設置累計数 平成 20 年度：514 基 → 平成 24 年度：1,000 基)

家庭で取り組みましょう！

- こまめな消灯・節水など、エコライフを通して省エネ・省資源に努めまししょう。
- 家電製品などを買い換える際には、省エネタイプのものを選びまししょう。
- 太陽光発電などのクリーンエネルギーを導入しまししょう。